

2006年度事業計画

【2006年度活動基本方針】

今年度は発足満10年を迎えているので、10年間の活動と存在意義についての真摯な「振り返り」の上に立って、「10年のけじめ」を掲げた活動を実施していく。その活動を通して、会員が一丸となり、外へ向けての働きかけを大きくしていく。また、県国際課・県国際交流協会・JICA地球ひろば・彩の国ネットワーク・その他の諸機関・組織との協働を更に推進していくと同時に、「国際協力」の専門集団として、県の国際施策、教育現場の「国際教育」等への提言や啓蒙に努めていく。

1. 三者協議会「年度はじめの顔合わせ交流会」(済み)

日時：2006年5月16日(火) 午後3:30～5:00

場所：埼玉県国際協力プラザ会議室(埼玉県国際交流協会内)

参加：埼玉NGOネット、埼玉県国際課、埼玉県国際交流協会、JICA地球ひろば

参加費：500円(23名参加)

担当者：山木敦子、山尾三枝子、井上良美、猪俣雅子、尾嶋佐和子

2. 会員定期総会

日時：2006年6月20日(火) 午後7:30～8:30

場所：埼玉YMCA浦和センター

担当責任者：尾嶋佐和子(資料作成・議事進行)

3. 10周年記念イベント(講演&パーティー)

日時：10～11月、土曜日・午後

場所：北浦和ターミナルビル・カルタスホール(案)

(北浦和東口徒歩2分・クイーンズ伊勢丹3階)

内容：*関係者・関係機関・一般市民に案内状・招待状を配布

*記念講演(例：シャプラニール 大橋代表)

*記念パーティー(10周年を振り返り「NGOネット」から挨拶・招待者から祝辞
簡単な立食パーティー)

会費：2000円程度

担当：役員会

4. 10周年記念誌作成・配布

「10年を振り返って」：会員(過去の会員も)

「10年によせて」：県国際課、県国際交流協会、JICAなど関係者

1人・A4・1ページ程度(各自写真やカットなど自由に入れて)+10年の記録

交流協会の印刷機などで印刷、ホッチキス留め、50～100部程度

完成予定：今年度末?

予算：3万円程度(印刷費・郵送費)

5. 国際教育（開発教育）セミナー '07

主催：埼玉国際協力協議会

共催：JICA地球ひろば、(財)埼玉県国際交流協会

後援：埼玉県、埼玉県教育委員会

参加費：未定

内容：教員・NGO関係者・学生・関心のある一般市民・在住外国市民などが共に、参加型学習（ワークショップ）を中心に「国際理解教育・開発教育」について学ぶ。

弁当：実行委員・講師のみ（一般参加者お弁当用意なし）

(1) 草加会場

日時：2007年1月27日（土）or 28日（日）10:00～16:30

場所：草加市立中央公民館

内容：午前 国際理解教育・開発教育基礎講座など（1時間）

JICAプログラム参加教員による事例発表（1組・1時間）

午後 講演会（外国人1名・1時間）

パネル・ディスカッション（外国人数名・1時間）

全体会（振返り 次会場への課題・1時間30分）

<全体会場でグループ分けして参加者による話し合い まとめ>

担当責任者：山木敦子、佐野明子、大西孝規

(2) さいたま会場

日時：2007年2月3日（土）10:00～16:00

場所：(案)北浦和ターミナルビル・カルタスホール（クイーンズ伊勢丹3階）

内容：午前 国際理解教育・開発教育基礎講座など（1時間）

JICAプログラム参加教員による事例発表（1組・1時間）

午後 4分科会（2時間）

全体会（振返り 成果と今後への展望・1時間30分）

<全体会場でグループ分けして参加者による話し合い まとめ>

担当責任者：尾嶋佐和子、佐野明子、難波亜希子

6. 第17回関東ブロック・埼玉大会（「国際理解教育研究協議会」等主催）

日時：2006年8月23日（水）午前9:40～午後4:00

場所：国立女性教育会館<ヌエック>（嵐山）

担当内容：第4分科会にて、「国際理解教育活動」について発表（30分程度）

担当者：山木敦子、佐野明子

7. 城西大学経済学部「国際ボランティア論（民間の立場から）」講師

埼玉NGOネットとして受けて8年目

講義担当：尾池富美子（メイあさかセンター）、石井ナナエ（ふじみの国際交流センター）

猪俣雅子（日本ユニセフ協会埼玉県支部）

担当責任者：尾池富美子

8．会員の集い 事業計画に入れない（会則の変更必要）：1泊旅行などは希望者で

9．S I A主催「国際フェア 2006」（さいたま新都心けやき広場）に出展

2006年11月11日（土）・12日（日）

「NGOネット」リーフレット、セミナーちらし、その他広報活動

担当責任者：尾嶋佐和子、山木敦子

10．会員等ミニ学習会

日時：午後7：30～9：00（定例会後）年3～4回程度

場所：埼玉YMCA浦和センター

内容：開発教育、国際協力、その他

担当：講師・テーマは定例会で決める。

11．広報活動

ホームページのリニューアル（10周年記念事業）と活用

「NGOネット」リーフレットの配布

12．会員定例会

日時：原則として、毎月第3火曜日（8月は夏休み）午後6：30～8：30

場所：埼玉YMCA浦和センター

担当責任者：NGOネット代表、書記

13．役員会

必要に応じて随時、代表が召集

14．三者協議会

日時：原則として、隔月第3火曜日、午後3：30～5：00

場所：埼玉県国際協力プラザ会議室（埼玉県国際交流協会内）

参加：NGOネット役員、埼玉県国際課、埼玉県国際交流協会、JICA地球ひろば

出席：NGOネット役員

15．「彩の国さいたま国際交流・協力ネットワーク」幹事団体

内容：県内NGO代表（5団体）として、年3回の幹事会・年3回の全体会に出席

場所：幹事会 埼玉県国際協力プラザ会議室（埼玉県国際交流協会内）

全体会 埼玉県浦和地方庁舎5F
担当責任者：NGOネット代表

16. 「埼玉県海外技術研修生受入事業」推薦団体（3年目）

推薦NGO：民族フォーラムが「ベトナム盲人協会」職員を推薦、5月～11月、研修。

17. 「S I A・高校生NGOチャレンジ事業」受入れ

NGOネットの受入れ団体：埼玉YMCA、ふじみの国際交流センター、民族フォーラム、
メイあさかセンター、日本ユニセフ協会埼玉県支部

S I Aの事業となり、受入れ団体にS I Aより一律1万円が謝礼として支払われる。

県国際課は、高校への広報・参加高校生の募集業務を担当。

18. その他、定例会で必要と認められた事業

第4号議案

2006年度役員（案）

代表：尾嶋 佐和子（個人/S I A「地球市民育成事業」日本人講師等）

副代表：山木 敦子（平和ネットワーク草加）

”：桑原 道子（財・埼玉YMCA）

世話人：赤石 和則（個人/拓殖大学国際開発学部教授）

” 尾池 富美子（特活・メイあさかセンター）

” 荒田 光男（特活・ふじみの国際交流センター）

” 井上 良美（和光国際交流会）

” 白石 英二（財・日本ユニセフ協会埼玉県支部）

書記：山尾 三枝子（個人/原市日本語ボランティアサークル）

監査：山本 孟人（特活・民族フォーラム）

会計：樋口 さゆり（事務局：財・埼玉YMCA浦和センター）